



ほんなこてゆたたり

文責 校長 平井 敏博

【令和5年度学校教育目標】

大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～生涯学びの基礎づくり～

【内容ダイジェスト】

“ひっきゃで子育て”待ったなし

・いつでも、どこにでも（どの学級にでも）の“1週間のフリー参観（☆月☆日（☆）～☆月☆日（☆））”を実施します。

※ 詳細につきましては、後ほど連絡いたします。

いじめ事案への対応

- ・覚知 ⇒ 事実確認 ⇒ 認知 ⇒ 対応 ⇒ 経過観察
- ・11月に、本年度2回目のアンケートを実施します。

“ひっきゃで子育て” 待ったなし

～学校と家庭、地域の連携なしでは、教育活動が成り立ちません。～

「学校に任せていれば、どうにかなる。」「学校だけで、問題・課題を解決していこう。」「時間ができたら、連携してみようか。」などと、悠長に構えているわけには、いきません。連携なしでは、教育活動自体が成立しないのです。

目指しているのは、子ども達の本気を引き出し、自分の“成長”“伸び”“変容”に向かって、積極的に行動する姿です。その土台になるのは、安全、安心、落ち着いた心の状態です。安全、安心、落ち着いた心の状態を揺るがぬものにするためには、学校、家庭、地域の連携が不可欠です。

正直に言います（正直に書きます）。多良小学校では、安全、安心、落ち着いた心の状態が、今、揺らいでいます。今年度も残り5カ月。しっかりとした立て直しが、どうしても必要です。そこで、次の方策をとります。

☆月☆日（☆）～☆月☆日（☆）を完全フリーの授業参観週間とします。わたしといっしょに、朝、正門であいさつ運動をしてもらうのもよし、昼休み子ども達といっしょに遊ぶもよし、掃除をいっしょにしてもらうのもよしです。授業参観もちろんタイムフリーです。自分のお子様以外の学級を観て

もらうのもよし、です。**多良小学校保護者の証明名札は、必ず、着用してください。**

この期間に、ぜひ、1回以上の参観をお願いします。短時間でも結構です。このフリー参観の目的は、2つです。一つは、これまでの授業参観のような“あらたまった授業”ではなく、ごくごく日常の教育活動と、その時の子ども達の姿を、保護者の皆さんと共有することです。もう一つは、子ども達が、自分の今できることをしっかりやる機会にすることです。

あらかじめ確認しておきたいことですが、授業中、喧嘩の仲裁が入ったり、その他のトラブル対応があったり、お説教の時間になることもあるかもしれません。もちろん、テストの時間もあります。この時期、たらっこ学習発表会の練習も入ります。子ども達が、どたばたと出し物の練習をしているだけの時間も、あるかもしれません。**ありのままを見せます。**体裁のよい教育活動にならないかもしれません。立派な教材・教具がそろっていない授業もあります。

203名の子ども達全員が、間違いなく、すばらしい能力と可能性を持っています。その能力と可能性を存分に発揮するには、学校の安全、安心、落ち着いた心の状態が不可欠の条件です。さらに、よりよい多良小学校をつくるため、すべての保護者の皆様のお力をお貸しください。もちろん、私達多良小学校職員も、力量を高め、組織力を強化し、さらに充実した教育活動が実現できるように邁進していきたいと思えます。

いじめ事案対応

いじめ案件が出てくれば、学校としてもとても心配です。だからこそ、「いじめではないか。」という事案が上がってくれば（覚知）、すぐ事実確認をして、認知か非認知かを判断します。認知すれば、改善に向けた方策を考え、その方策を実行します。その後は、経過観察です。

日々、どこかで、叩かれた、蹴られたという訴えがあります。冷やかしやからかいの訴えもあります。担任も、その他の職員も、その都度、事実確認をして、指導等の対応をしています。回数や期間、関わった人数等でも、深刻さやダメージも変わってきます。当然のことながら、より早く、より適切に対応することを目指すのですが、簡単にいかないこともあります。保護者会や面談等も、必要な場合、行っています。改善しなければならぬところを明らかにし、解決に向けて取り組みます。学校として、対応の問題・課題が出てくることもあります。真摯に反省しなければなりません。

本校は、ほとんど単学級であるので、中学校卒業まで、同じメンバーで学校生活を送ります。願うのは、子ども達も、保護者の皆様も、今より少しでもいい関係づくりに進んでいくことです。難しいこともあります。今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

11月に、本年度2回目のいじめアンケートを実施します。